

らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 174 3月号

2020年3月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

電子図書館へは、
右のQRコードから
(<https://www.d-library.jp/haritei/>)

播磨科学公園都市圏域
定住自立圏電子図書館



読書と私 No.164

「図書館で本を借りるということ」

新宮町 木南 弘子

「今日は何冊借りられる？」まだ借りている本も含めて今日も上限の10冊まで借りようとやる気満々。司書さんにあいさつをすませると、息子は恐竜や生き物のコーナーへ。娘は自分の目に留まる表紙を求めてウロウロ。「あと何冊？あと何冊？」と何度となく聞きながらお気に入りを探し出し、最後は必ず自分の手で本とカードを司書さんのところまで持って行きます。

時には子どもたちが選んだ本を見て、「こんな小さい子が見るような絵本を借りるの？」「これ、この間も借りたよ」「こっちの方がいいんじゃない？」とついつい口を出してしまいます。ですが、選んだ本人からすれば、お気に入りの本は何度でも読みたいし、何かその本に対して直感のようなものがあるのでしょうか。あまり口出しはせず、子どもたちが選ぶものを尊重しようと努めています。その上で、年齢にあった本や読んだことのない本など、大人から見て読んでほしい本にも少しずつ導いていけたらと思っています。

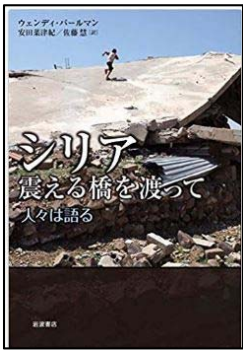
図書館で本を借りるということは、あいさつをし、自分で考え、選び、時には我慢をし、返却期限を守り、本を大切にし、周りの人のことを考えること。また、子どもの成長を感じたり、季節を感じたり、癒されたり、といくつものことを学び、感じることもあると思います。図書館は子どもにとっても親にとっても、貴重な場所です。

親としては、子どもにとっていつまでも図書館や本がわくわくするものであり、いつか、よく図書館に連れて行ってもらったなあと懐かしく感じてもらえるのが嬉しいのです・・・とそんなことを考えながら、今日もまた、「今日は何冊借りられる？」と図書館へ走る背中を追いかけています。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『シリア 震える橋を渡って 人々は語る』

ウェンディ・パールマン 著 安田 菜津紀・佐藤 慧 訳 岩波書店 286ページ 2019年8月刊



2011年3月、シリアで民主化を求めるデモが起こる。独裁政治を行っていたアサド政権はデモに関わった市民を徹底的に弾圧。これをきっかけにシリアは泥沼の内戦へと発展し、多くの死者と難民を生み、現

在も未だ解決には至っていない。

本書は独裁政権から民衆蜂起、弾圧、内戦、難民に至るシリアの歴史を8つの部に分けている。しかしこれはシリアの歴史を単に記したものではありません。祖国シリアを捨てざるを得なくなった市井の人々が、それぞれの局面にどう行動し、何を思っていたかを聞き取った人間の物語である。

ある女性は語る。「娘の学校近くに樽爆弾が投下された」と聞かされ、娘を学校に迎えに行く

道のりが人生で最も長い距離に感じた。無事再会できた時、娘をもう二度と学校に通わせないと決めたと。

またある人は「すべてを忌み嫌うに十分な経験をしてきた。私たちは生きる屍なのだ」と言う。

彼らは想像を絶する体験をしながら沈黙することなく語ることを選んだ。それは自分が抑圧された存在などではなくひとりの人間なのだという意味表明に他ならない。彼らが自分の言葉で語るができるようになるまでにどれだけ多くの人の死や絶望があったのか。私たちはその意志を持った声に耳を傾けなくてはならない。彼らはこれがわたしではなくあなただったら？と問いかける。一人一人の生きた証言が深く胸に突き刺さる一冊である。

(揖保川図書館 二井)

トピックス

※申込、問い合わせは各図書館まで

新宮図書館・揖保川図書館

アキノイサム絵本原画巡回展（第2部）

画家・アキノイサム氏の絵本原画を新宮公民館・揖保川図書館で展示します。ぜひ、アキノイサムの世界を味わいにお越しください。（新宮図書館は、新宮公民館 玄関ホールで展示します）

【日程】3月1日(日)～15日(日) ※月曜休館

【展示作品】

新宮図書館：『たこなんかじゃないよ』 揖保川図書館：『プンクマインチャ』

展示に合わせて、読み聞かせ等を行います。詳細は各館まで。



『たこなんかじゃないよ』

秋野 和子 文 秋野 亥左 絵 福音館書店

新宮図書館

新宮図書館 リニューアルオープンのお知らせ

新宮図書館が改修工事により新しく生まれ変わって、オープンします！！ぜひ図書館にお越しください。

【日時】3月29日(日) 10時オープン！

★記念に、新宮図書館特製の読書手帳をプレゼント！★

(なくなり次第終了します)

※リニューアルオープンに伴う準備のため、3月24日(火)～28日(土)は休館します。

公民館の臨時図書館は、22日(日)まで開館しています。



『あくたれラルフ』

ジャック・ガントス さく いしい ももこ やく 福音館書店



セイラのねこ、ラルフはいつもあくたればかりしています。セイラが乗っているブランコの枝を切ってしまうたり、パーティ用のクッキーを一口

ずつかじって味見をしたり、自転車で食堂に飛び込んできてテーブルに衝突したり。けれどもセイラはあくたれでもラルフが好きでした。

ある晩ラルフは家族でサーカスを見に行きました。みんなは楽しく見物していましたが、隣でうるさく吠えたてる犬に腹を立てたラルフは、犬の首輪に風船をいくつか縛り付けて犬を高く飛ばしてしまいます。そしてブランコにぶら下がって綱渡りの人を突き飛ばし、馬に飛び乗って曲乗りの芸

人を突き落とし、ゾウたちを脅かしました。ラルフのあくたれに怒ったお父さんはラルフをサーカスに置きざりにして帰ります。

ラルフはサーカスの片づけや動物たちの世話、曲芸の練習相手に嫌気がさして、町へ抜け出しました。そして寝る場所を探してごみの中にもぐって眠ります。翌朝ラルフは寒さのあまり生ごみ熱にかかってしまい、さみしいと泣き出しました。ラルフをあちこち探しまわっていたセイラは、ラルフを見つけてとても喜んで抱きしめました。

あくたれぶりが痛快で、はっきりとした色で描かれた絵はラルフの個性を引き立たせます。家族と離れて寂しく思うラルフが家族の元に喜んで迎えられる結末に安心します。読んであげるなら4歳くらいから。

(新宮図書館 井口)

『おひとよしのりゅう』

ケネス＝グレアム 作 石井 桃子 訳 学研プラス



昔々、小高い丘と村との間に、小さな一軒の家がありました。その家には、男の子が羊飼いの父親と母親と一緒に住んでいました。

ある晩、羊飼いは小高い丘から帰る途中のほら穴で、

馬車を4台合わせた程の大きさで、身体中が光った鱗で覆われている生き物に出会った話をしました。本を読むのが好きな男の子には、その生き物が竜だと分かり、次の日確かめに行きました。この竜は、ものぐさで詩の好きな、世界一おとなしい竜でした。男の子は、竜がこの穴に棲むようになった理由を聞いたりするうちに、すっかり仲良くなります。

けれども村の人たちの間で、この竜のことが話題になりました。恐るべき怪物からこの

村を守らなければならない、誰が剣や槍をとって戦うのかと、毎晩議論しました。

そしてある日、男の子が丘から戻ってくると、村じゅうがお祭り騒ぎになっていました。竜の話聞きつけた、竜退治の勇士、セント・ジョージが名乗りを上げたのです。男の子は、なんとか竜を退治しなくてすむ方法はないかと、セント・ジョージを竜の棲むほら穴に連れて行き作戦を練ります。次の朝、村の人たちは合戦見物をするために丘に登り集まってきました。竜とセント・ジョージの決闘が始まります。

竜と仲良くなった男の子とセント・ジョージが、この騒動を収めるために一生懸命考えた戦いの大芝居をする様子が、ほのぼのと描かれています。小学校低学年くらいから。

(龍野図書館 三葉)



3月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

新型コロナウイルス対策のため、現時点で15日までの行事は中止します。

★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

龍野図書館 【対象】1～3歳児、保護者

21日(土)
11時～11時20分
『おおきなかぶ』他

新宮図書館 【対象】2～4歳児、保護者

~~45日(日)~~
11時～11時20分
『おおきなかぶ』他

揖保川図書館

【対象】1～2歳児、保護者

~~7日(土)~~・19日(木) 10時30分～10時45分
『おててがでたよ』他

【対象】3～4歳児、保護者

~~44日(土)~~・21日(土) 10時30分～10時50分
『どうやってねるのかな』他

御津図書館

【対象】1～4歳児、保護者

~~8日(日)~~・~~45日(日)~~ 11時～11時20分
『はなをくんくん』他

【対象】5歳児～

~~8日(日)~~・~~45日(日)~~ 11時30分～11時50分
『ちいさいおうち』他

★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

新宮図書館

~~44日(土)~~・21日(土)
10時15分～10時45分
「金色とさかのオンドリ」他

揖保川図書館

~~7日(土)~~・~~44日(土)~~・21日(土)
11時～11時30分
「マメ子と魔物」他

★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

龍野図書館

~~43日(金)~~
10時～11時30分
『TUGUMI』
吉本 ばなな 著

揖保川図書館

~~6日(金)~~
10時～12時
『小さいおうち』
中島 京子 著

御津図書館

18日(水)
13時30分～15時30分
『たゆたえども沈まず』
原田 マハ 著

★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

龍野図書館

~~42日(木)~~ 10時～11時30分
『たのしい川べ』 ケネス・グレアム 著

★マスク着用のお願い★

新型コロナウイルス対策のため、イベント参加の際は、できる限りマスクの着用をお願いします。

館内特集・展示 (一部紹介)

龍野図書館

体の調子を整える

長い冬が明け、もうすぐ春がやってきます。寒暖差や、気圧の激しい変動のため、体調を崩しやすいこの時期。軽いストレッチや健康的な食事の本など、手軽に生活に取り入れることができる本を集めました。

【期間】3月29日まで

新宮図書館

春よ来い!

卒業式でスピーチをする人、入園準備で絵本バッグを作る人、初めて一人暮らしをする人、新しい環境を少し不安に思っている人、春のお出掛けを計画している人、本を集めているいろいろな春を応援します。

【期間】3月22日まで

揖保川図書館

部活小説

スポーツ系や文化系など学校の部活動が舞台になっている小説を集めました。さまざまな部活を通して、青春の物語を読んでみませんか?

【期間】3月29日まで

御津図書館

先生

日本で先生と呼ばれる人は学校の先生だけではありません。スポーツや趣味の世界で師匠にあたる人も、医者、弁護士、政治家も、漫画家・小説家も先生と呼ばれます。様々な先生を描いた本を集めました。

【期間】4月30日まで